



大正8年創業 伝統の技が活きる、
本物のこはぜブランド



甲馳とは…

「甲馳」は足袋・脚絆・手甲などの合わせ目を留める爪型の留め金のことです。

平安時代に誕生しましたが、当時甲馳付の足袋などは身分の高い者のみが使用を許されたたいへん貴重なものでした。

こはぜ から KOHAZE へ…

日本の伝統留め具
の新しいかたち

KOHAZE



Jacket

国産アパレルメーカーのジャケットに仕様された当社こはぜ。



Kohaze

メタリック以外にも、ファンシーなカラーこはぜも製造しております。色、柄などお気軽に当社へお問い合わせくださいませ。

Sneakers

国産足袋スニーカーブランドにも当社こはぜを採用。



株式会社
青山産業研究所
AOYAMA INDUSTRIAL LABORATORY CO., LTD.

〒669-2202 兵庫県丹波篠山市東吹366-1
TEL: 079-558-8418 FAX: 050-3033-0452
<https://kohaze.net>
E-MAIL: info@aoyama-kohaze.com



今までの他業界からの引き合い案件と開発実績

アパレル



国産アパレルメーカーのオリジナルデザイン。左は1着16万円のジャケットですが、こうした装飾として使われる場合、美しさに加えて柄や色も求められます。凸凹のない柄によって美しさを提案できるのも弊社のみです。



スーツのボタン代わりに使用。名前を刻印することもできます。ジーンズのジッパーの代わりに使用イメージ。外れにくく、おしゃれなデザインになります。

装身具



左:忍者ブームもあり、手甲も流行。地下足袋メーカーが職人用に製造しています。右:ブローチやイヤリング。ハンドメイド感覚で好きな柄をアレンジして作ります。

鞄



左:神戸の鞄メーカーで製造。留め具として。また装飾としても使用しています。右:三重県伊賀市の雑貨店で販売されているハンドメイド品。装飾に使用されています。

雑貨



左:京都のブランド名刺入れ。オリジナルの柄が入っています。右:七福神24kストラップ。土産物店、神社仏閣等で販売。ノベルティとして使用。

手芸店



左:オリジナルバッグの留め具として、ゴムひもに結んで使用できます。ノベルティグッズにもなります。右:テレビショッピングで販売されたミニ財布。装飾に使用。

靴

近年ランニング人口は増え、今では1000万人を超える競技人口となっているそうです。そうした中注目されているのが人間本来の走りができる…という考え方から生まれた「フォアフット走法(ペアフットラン)」というもので、この走法が活かされるクッション性を極限まで無くし、つま先とかかとの高低差を無くしたシューズが人気になってきました。このシューズこそ、まさに日本の地下足袋です。足袋型の靴は、「踏ん張る力」「安定性」「蹴りだす力」が普通の靴よりも優れていることが検証されていますが、スポーツ用品を扱う某会社によると、ひもやマジックテープでは、足の甲のフィット感が劣るため、こはぜの効果を期待しています。現状ではスポーツシューズとしての足袋型靴でこはぜを使用した靴はありません。

スニーカーの感覚でデザインされた新市場展開が進んでいる「足袋スニーカー」等



テレビ東京・テレビ大阪の「和風総本家」(毎週木曜日の午後9時から放映)は8年続く人気番組です。まさに日本の伝統文化、伝統技術が見直され、和へのあこがれが高まっていることを象徴すると言えますが、この番組で、伝統の技をもつ企業として5月19日弊社が紹介されました。